

広報ふじみ平成 30 年 7 月号 No. 580

多目的交流広場「ゆめひろば富士見」がオープンします

オープニングセレモニー、7月11日（水曜日） 午前10時から

雨天の場合：13日（金曜日）に順延

昨年より工事を進めてきた多目的交流広場がついに完成します。オープニングセレモニーはどなたでも参加できます。町民の皆さんのご参加をお待ちしています。また、オープン後は、子どもから高齢者まで多くの方々にご利用いただき、町のコミュニティ形成の中核施設としてより親しまれる広場を目指し運営していきます。

● 芝広場

多目的交流棟に向かい、なだらかな傾斜になっています。雪が降ればそり遊びもできます。芝生広場の外周は、健康増進のウォーキングが楽しんでできるように登坂などの起伏を付け、健康器具を3基設置しています。

● プレイパークエリア

砂遊び、泥遊びなど、子どもたちが創造性を発揮して自由に遊ぶスペースです。

多目的交流棟の周りも含め1周約250メートルですので、およそ4周で1キロメートル分の運動ができます。

● 水遊びスペース

ごく浅いすり鉢状の水ためと水をくむ手押しポンプがあります。地下水をくみ上げ、親子で水遊びを楽しめます。（水を飲むことはできません）

● ベンチ

ジャカゴベンチや石のベンチ、非常時に活用できるかまどベンチもあります。ご家族やお仲間とのくつろぎや団らのひとときにおすすめです。

● 大遊具「すずらんワンダー」

遊び盛りの子どもたちを飽きさせない複合遊具「すずらんワンダー」です。

全国的にも珍しい透けるデコボコの滑り台「モーグルヒル」は、子どもたちの交流が生まれるようなアイテムです。その他にも、ロッククライムやバランス感覚を磨くエリア、すずらんの花ルーフが目印の展望デッキなど、20種類ほどの遊びが楽しめます。

大型遊具の隣には、動物や乗り物をモチーフとした幼児用の小型遊具も3基設置しています。

● 多目的交流棟

子育て世代の交流や創作活動、マルシェもでき、町民の皆さんのアイデアでいろいろな形の利用ができます。

芝生広場側をステージとして、ミニコンサートやイベント等にも利用可能です。

室内の小上がりスペースでは赤ちゃんのお昼寝や授乳も可能です。机やイスも自由に利用できます。

- 多目的交流棟の利用について

多目的交流棟の室内部分は、午前8時30分から午後9時まで開放します。トイレは24時間利用可能です。駅前でのイベント等に合わせたマルシェ開催も予定していますが、今後は、皆さんのアイデアもいただき創造的に利活用をしていきます。

- 広場の運営

広場の運営は、生涯学習課が担当し、地域おこし協力隊の力を借りて運営を進めます。町民のみなさんのアイデアやご意見をお寄せください。

- 多目的交流広場「ゆめひろば富士見」の愛称について

この愛称は、94点の応募作品の中から町理事者による先行で5点に絞り、小中学生のクラス投票で選ばれました。

作者は富士見町御射山神戸の小林佳代子さんです。小林さんは2児の母親で、子どもたちに夢を持ってほしい、また町民にとって居心地よく安らぎ、夢が広がる憩いの場となることを願ってこの愛称を考えたそうです。

多くの町民の長年の夢であった広場が、子どもたちや町民の皆さんの夢を育み、夢を語る場になるよう運営していきます。

【お問い合わせ先】生涯学習課【電話番号】62-7900

パノラマリゾートと富士見町開発公社の経営状況をお知らせします

- グリーンシーズン

春先の残雪の影響からここ数年より開花が1週間程度遅れましたが、すずらん、アツモリソウなどを遅くまで鑑賞することができました。マウンテンバイクコースの運営では、トップアスリートの参加に加え、ファミリー層や一般バイカーの参加により盛り上がりました。雲海ゴンドラは認知度が増し、今後の集客に期待が集まっています。

9月に全国放映されたテレビ番組の反響が大きく、お盆前後の台風襲来等により大きな痛手を負った状況を補い、結果的に来場者数は10万人を超えグリーンシーズン過去最高の成績となりました。

- スキーシーズン

11月下旬から冷え込みがあり、予定どおり12月9日にオープンしました。その後も順調に造雪作業が進み、年内には全面滑走が可能となりました。1月中旬以降の寒波の影響で一般のレジャー客層の動きが鈍りましたが、2月のトップシーズンは連日多くの方ににぎわいました。3月は中旬以降暖かい日が続きましたが、ゲレンデのメンテナンスに努め終盤まで全面滑走が可能な状況を保ちました。

【お問い合わせ先】産業課 商工観光係【電話番号】62-9228

富士見町商工業振興補助金の申請方法が変わります

富士見町商工業振興補助金について、平成30年10月1日より事業開始の90日前までに申請が必要となります。申請される場合はお早めにご相談ください。

詳しくは町ホームページ (<http://www.town.fujimi.lg.jp/>) をご覧ください。

- 富士見町商業振興事業補助金

町内の商業者、建設業者が行う店舗や事務所の設備投資事業、また、商業者が行う空き店舗活用事業や賑わい創出事業、環境整備事業に対して、その経費の一部を補助します。

- 富士見町工業振興事業補助金

町内の工業者が行う工場の設備投資事業や人材育成事業に対して、その経費の一部を補助します。

第35回富士見町 OKKOH ボランティアスタッフ募集

7月28日(土曜日)に富士見グリーンカルチャーセンターで第35回富士見 OKKOH が開催されます。

現在、実行委員会でボランティアスタッフを募集しています。富士見 OKKOH の運営に興味がある方で、前日・当日および翌日のいずれかに参加できる方や、詳細を知りたい方はお問い合わせください。

- 小学生ドッジボール大会コート作り (27日 午後3時から)
- JR 信濃境駅前イベントのお手伝い (28日 午前9時から)
- 小学生ドッジボール大会受付 (28日 午前6時30分から)
- キッズエリアふわふわ遊具の受付と見守り (28日 午前11時から)
- OKKOH 踊り後の会場清掃 (28日 午後9時から)
- 翌日の片付け (29日 午前8時30分から)

※時間は予定ですので変更する場合がございます。変更する場合は参加者にご連絡いたします。

【お問い合わせ先】 富士見町商工会 【電話番号】 62-2373

富士見町出合いのイベント VOL.17 「花の宝庫・入笠山ハイキング de 婚活」

町では、【異性との出合いを楽しみながら「趣味の世界」も楽しめるイベント】をテーマに「体験型」の婚活・婚活イベントを開催しています。

今回は、登山初心者でも挑戦しやすい花の宝庫・入笠山のハイキングをします。

「職場での出合いがない」「趣味の合う異性と出合いたい」「婚活したいけど一人じゃ不安」「堅苦しい雰囲気は苦手」という方におすすめです。

さわやかな高原で、かしこまったパーティーとは違った自然体の出合いを楽しんでみませんか？

【日時】 8月25日(土曜日) 午前9時30分から午後6時30分(予定)

【内容】 ゆったり入笠山ハイキング、山小屋で本格ビーフシチューランチ 等

【参加費】 4500 円（当日お持ちください）

【募集対象】 35 から 49 歳の男女、各 12 名

【応募締切】 8 月 13 日（月曜日） ※応募多数の場合は抽選となります。

【応募方法】 メールまたは電話でお申し込みください。

【必要事項】

1. 氏名（フリガナ）
2. 住所
3. 年齢と生年月日
4. 性別
5. 職業
6. 携帯電話番号
7. メールアドレス
8. 参加動機

※過去のイベントの様子は「富士見町・婚活 実施報告」で検索できます。

【お問い合わせ先】 富士見町結婚相談所事務局【電話番号】 62-7853

【メール】 apply.kkt@gmail.com

8 月 1 日診療分から 18 歳までのお子さんの医療費の給付方法が変わります

● 福祉医療費給付金制度とは

乳幼児及び児童や、障がい者、母子・父子家庭の方に対し、医療機関等に受診し窓口でお支払いする保険適用の自己負担分の一部を、町が助成することにより、福祉の増進を図ることを目的とした制度です。

8 月一日診療分から、18 最古目印 1 までのお子さんの医療費が現物給付方式（窓口無料化）に変更され、各位猟奇関でのお支払いが 1 ヶ月で最大 300 円になります

● 現物給付方式とは

医療機関等を受診する際、福祉医療費受給者証を提示することにより、医療サービスを受けたときの各医療機関等窓口でのお支払いが、受給者負担金（300 円/1 レセプト）のみになります。

- 18 歳（18 歳に到達後最初の 3 月 31 日まで）以上の方は、今までどおり自動給付方式（償還払い）となります。

- 自費診療分（入院時食事代、薬の容器代、予防接種等）は福祉医療費の対象外ですの
で、医療機関等窓口でお支払いください。

● 受給者証

現物給付方式用の受給者証（水色）を 7 月中旬頃に郵送予定です。

※従来の自動給付方式用（若草色）の受給者証は、有効期間内であっても 8 月 1 日から使

用できません。

医療費の給付方式は受ける医療等により異なります

- 受給者証の提示により、役場窓口でのお手続きが原則不要となる場合

「長野県内の医療機関・薬局等に受診するとき：現物給付方式」

※柔道整復師の診療を除く。

1. 医療機関等窓口で「福祉医療費受給者証」と、保険証を提示して受診してください。
 2. 受給者負担金（300円／1レセプト）のみお支払いください。
- 自費診療分（入院時食事代、薬の容器代、予防接種等）は福祉医療費の対象外ですの
で、医療機関等窓口でお支払いください。

「長野県内の柔道整復師の診療を受けるとき：自動給付方式」

1. 医療機関の窓口で「福祉医療費受給者証」を提示し、通常通り自己負担分（総医療費の3割又は2割）をお支払いください。
 2. 診療月の約2か月後に指定の口座に受給者負担金（300円／1レセプト）を差し引いた額を振り込みます。
 3. 医療機関窓口で提示する受給者証が「現物給付方式」の受給者証であっても、自動給付方式となります。
- 申請期限は診療月から1年間ですので、期限前に申請してください。

医療機関を受診するときのお願い

- 入院等で医療費が高額になる場合は「限度額認定証」をご用意ください

入院等で自己負担額が高額になる場合は、お持ちの保険証の発行元である医療保険者に「限度額認定証」を申請し、受診の際に医療機関窓口で提示してください。

限度額認定証とは

医療機関等窓口でお支払いする自己負担額を、限度額（所得によって異なる）までに抑えることができます。

学校管理下でのけが等の場合は、福祉医療費受給者証を提示しないでください

学校管理下でのけが等の場合は、日本スポーツ振興センターからの災害共済給付金（以下、スポーツ振興給付金）の支給対象となるため、スポーツ振興給付金の受給が優先され、福祉医療費の支給対象外です。福祉医療費受給者証を提示せず、通常通り自己負担分をお支払いください。スポーツ振興給付金の申請は、学校の保健室や保育園で行ってください。

- 500点未満の診療等でスポーツ振興給付金の該当にならなかった場合は、領収書をお持ちいただき、役場窓口で申請してください。

他の公費負担医療の受給者証等を持っている方は、その受給者証も必ず提示してください

福祉医療費制度の他にも、国や県が実施している医療費助成制度（他公費負担医療制度）があります。他公費負担医療制度が優先となりますので、受給者証等を持っている方は、必ずその受給者証等を一緒に医療機関等窓口で提示してください。

「他の医療費助成制度の例」

自立支援医療、特定疾患医療、特定疾病、小児慢性特定疾患、ウィルス肝炎、未熟児養育医療 等

- 医療費は年々増加しています。コンビニ受診はやめましょう

福祉医療費は本来みなさんが支払う総医療費の3割（又は2割）を町が負担し、安心して医療機関等を受診することを目的としています。皆さまの税金によりまかなわれ、社会全体で支えていく制度ですので、将来にわたりこの制度を維持していくためにも、制度の仕組みや目的などをご理解のうえ、安易な受診は控えましょう。

【お問い合わせ先】 住民福祉課 社会福祉係 【電話番号】 62-9144

国民健康保険料の料率を改定します

【お問い合わせ先】 住民福祉課 国保年金係 【電話番号】 62-9111

国民日より、安心して医療を受けられる制度をめざして

詳細は富士見町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

年金日より、国民年金保険料の免除制度があります

【お問い合わせ先】 岡谷年金事務所 【電話番号】 23-3661

【お問い合わせ先】 住民福祉課 国保年金係 【電話番号】 62-9111

子宮頸がん検診のお知らせ

【お問い合わせ先】 住民福祉課 保健予防係（保健センター）【電話番号】 62-9134

保健補導員日より

【お問い合わせ先】 保健補導員会連合会事務局（住民福祉課 保健予防係）

【電話番号】 62-9134

「食育推進チーム」 だよりかしこく選んで、おいしく食べよう！学校給食での取り組み

【お問い合わせ先】 住民福祉課 保健予防係（担当）富士見小学校栄養士【電話番号】 62-9134

マイナンバーカードを作って活用しよう！

【お問い合わせ先】 住民福祉課 住民係 【電話番号】 62-9112

マイナンバーカードの申請や交付の臨時窓口を設置します

【お問い合わせ先】 住民福祉課 住民係 【電話番号】 62-9112

固定資産税の手続き等について

【お問い合わせ先】 財務課 資産税係 【電話番号】 62-9124

富士見町教育委員会だより第 151 号

平成30年6月1日発行 富士見町教育委員会編集 【電話番号】 62-9235

【メールアドレス】 kodomo@town.fujimi.lg.jp

くらしの情報

詳細は富士見町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

住民だより 6 月

詳細は富士見町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

くらしのガイド 7 月

詳細は富士見町ホームページをご覧ください。

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

コミュニティ活動かわら版

鳥獣害対策の第 1 歩 「対策しよう：侵入防止柵」

富士見町には、町を囲い込む約 50km の外周柵や、集落によって里と山林を区切る集落柵が設置されています。一口に柵と言っても、「電線タイプ」「ネットタイプ」「金網タイプ」など、被害を出す動物に対応できるように、町内にはあらゆる種類の侵入防止柵が設置されています。中でも最も距離が長いのは、金網タイプの電気柵です。

電気柵は、電気によって動物に危害を与えるものではありません。柵に流れる電流に驚いた動物が、警戒し電気柵に近寄らなくなる、心理的な障害物です。

そのため、「頑丈なものを作ればいい」「強い電気を流せばいい」というものではありません。どんなに丈夫な素材で作られた強い電気の流れる電気柵でも、きちんと維持管理がされなければ、動物にとっては何の障害にもなりません。

一方、しっかりと維持管理がされた柵は、鳥獣害対策に大きな効果を発揮します。

電気柵は高価なものですが、町には国の補助を利用した集落柵の設置のほか、個人が購入した電気柵資材費の半額を補助する制度があります。シカ等の動物からご家庭の菜園や水田を守るためにぜひ活用してください。

補助制度の詳細については、産業課 農林保全係までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】富士見町有害鳥獣対策協議会（産業課 農林保全係）【電話番号】☎62-9222

スポーツ少年団だより

富士見高原ホークス（富士見野球スポーツ少年団）

私たち富士見高原ホークスは 毎週土曜日と日曜日に富士見小学校の校庭で野球をしています。

本年度の目標は「あいさつ・返事・全力ダッシュ」です。

相手を思いやりながらキャッチボールをしたり、軸がブレないようにバットを振ったり、日々の練習を通して心と体を鍛えています。そして、支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、最後まで諦めずにプレーすることを大切にしています。

「勝って焼き肉に行くぞ！」を合言葉に、ぜひ一緒に野球をしませんか？

練習日：土曜日と日曜日（4年生以上 木曜日の夜）

時間：午前8時から正午

場所：富士見小学校

団員：小学1年生から6年生

- 試合等がありますので、ご連絡の上、体験にお越しください。

【お問い合わせ先】富士見町スポーツ少年団事務局（町民センター内）【電話番号】62-2400

あなたの勇気で助かる命、知っていれば安心です。心肺蘇生とAED

心臓が停止すると、4分以内に脳に障害が発生します。心停止となった傷病者にとっては、「心停止から除細動実施までの時間」が治癒後の経過が良好であるか否かを決定するもつとも重要な要因です。放置しておけば死亡するような傷病者でも、現場で直ちに心肺蘇生が実施されれば、救命されることがあります。

もしも自分の目の前に倒れている人がいたら…あなたの知識と勇気で救える命があります。万が一の時のために救急救命の方法を学んでみませんか。

第1回 救急法勉強会受講料は無料です

【日時】7月18日（水曜日）午後7時から9時

【場所】富士見町保健センター（富士見町役場隣）

【内容】一時救命処置（心肺蘇生、AED）、傷・怪我の応急手当（骨折の応急手当の方法）等

【申込締切】7月13日（金曜日）

【申込先】富士見町赤十字奉仕団事務局（住民福祉課 社会福祉係）

【電話番号】62-9144

【お問い合わせ先】住民福祉課社会福祉係【電話番号】62-9144

子育てはたくさんの笑顔とたくさんの手で 「子どもの場所から」

NPOの役割

ふじみ子育てネットワークは、2005年に任意団体として設立、2007年に長野県の特定非営利活動法人認証を受け、今日まで13年間、子ども・子育て家庭の支援に取り組んできたNPOです。

NPOの活動は、行政や営利目的の企業では届きにくい、細やかな住民ニーズをくみ上げていく営みです。その基盤をなすのは、くらしの場を共有する人たちの求めるもの、興味関心を念頭に置き、ともにより良い地域社会を作っていこうという生活者の視点です。

子育て支援分野で私たちの活動の中心事業である「子育てひろば AiAi」はまさに親子の生活の延長にあり、日々の暮らしを紡ぐ場です。そこでは、子どもは「食う寝る遊ぶ」という営みをしながら、他の子どもやいろんな大人と関わり、笑い泣き、褒められ、時には叱られ諭され、を繰り返しながらその経験を栄養に育ちます。また、親も当事者同士、悩みも喜びも共有しながら、子どもが小さい時期特有の大変さを乗り越えます。

家庭のあり方や子育ての価値観が違う者同士と一緒に過ごす場では、時にはすれ違いも生まれますが、すれ違いの原因に注意深く目を向けると、個々の問題というよりも、乳幼児期の子育て家庭の抱える社会的課題が見えてくることもあります。

個々の乳幼児子育て家庭に一番近い場所で、一人ひとりの親、子どもに関わり続けることで、個の支援と地域社会の課題改善の両面を担い実現していく、これがまさにNPOの役割です。そのNPOが、行政や民間営利活動団体とそれぞれの役割を理解して協力していくことは、地域全体の活性化につながり、21世紀型の町づくりへの貢献になると考えています。

【お問い合わせ先】NPO法人ふじみ子育てネットワーク【電話番号】62-5505

信州・富士見高原 お中元パックのご案内

富士見高原の気候風土と歴史文化が育んだ“信州富士見高原オリジナル特産品パック”「四季の味かさね」お中元パックを今年もご用意しました。

このパックは、原材料を富士見町で収穫されるもの、富士見町で製造される良品にこだわり、富士見町特産品事業推進協議会等の皆さまのご協力により企画されたものです。お土産に、また遠方の皆様へのご贈答に、厳選した富士見町の特産品をぜひご利用ください。お中元パックの商品内容は下記取扱店の店頭、または町ホームページ(<http://www.town.fujimi.lg.jp/>)をご覧ください。

【注文受付期間】7月13日(金曜日)~8月19日(日曜日)

【協力】 富士見町特産品事業推進協議会事務局 富士見町観光協会

【電話番号】62-5757

【取扱店・発送元】 あぐりモールふじみ A・コープファーマーズ富士見店 サービスカウンター

「宝くじの売り上げの一部は地域のコミュニティ活動に活用されています」

【お問い合わせ先】 公財) 長野県市町村振興協会【電話番号】 026-234-3611

守りたいものを、守れる人に。 陸海空自衛官募集

【お問い合わせ先】 自衛隊茅野地域事務所【電話番号】 82-6785

【ホームページ】 <http://www.mod.go.jp/pco/nagano/>

特定外来生物の駆除にご協力ください

特定外来生物とは

外来生物（海外起源の外来種）であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼす、あるいは及ぼす恐れがあるものの中から「外来生物法」によって指定されます。これらの許可のない飼育、栽培、保管、運搬等は原則禁止されています。

- アレチウリ

つる性植物で巻きひげ、他の植物に巻き付く。葉は広いハート形で両面ざらつき、長い柄に互生する。果実には鋭いトゲが密生している。

- オオハンゴンソウ

花は直径 5 から 7 cm で黄色、高さ 50 から 30 センチほど。葉は無柄で互生し、裏に短毛がある。開花は 7 月から 10 月頃。

- オオキンケイギク

花はコスモスに似た形状で、直径 5 から 7 センチで、橙黄色。高さ 30 から 70 センチ。開花は 5 月から 7 月頃。

- 駆除のポイント

1. 開花して実を結ぶ前に地下部を含めた植物体すべてを掘り取る。
2. 刈り取る場合は低位置を刈り取る。
3. 駆除後は枯死させてからビニール袋に入れ、燃えるゴミとして処分する。

生きたまま移動し、根付かせたり種子を拡散させたりしないように注意してください。

【お問い合わせ先】 建設課 生活環境係【電話番号】 62-9114

News Fujimi まちの「話題」や「イベント」をご紹介します

- 5月17日（木曜日） 町内危険箇所調査

町建設業協会及び町建設事業協同組合に加盟している 10 社が、町内全域の危険箇所の調査を行いました。この調査は毎年行われており、町の安全が守られています。

- 6月3日（日曜日） 入笠山開山祭

入笠山の開山祭が御所平駐車場近くの登山口で行われました。当日は天候にも恵まれ、150 人を超える多くの方が登山者の安心と安全を祈りました。

ふじみおひさんぽガイドツアーのお知らせ

- 「古代蓮と井戸尻遺跡コース」縄文の遺跡巡りと古代ハスを見に行こう

【日時】7月15日（日曜日）午前9時から正午（約3時間）ウォーキングコース 約7キロメートル

【参加費】2500円（入館料、昼食込）

【持ち物】飲み物、雨具、その他必要なもの

当日午前6時30分から9時まで井戸尻史跡公園で「観蓮会」を開催します。

富士見町の特産品の出店と「ハス茶」「コーヒー」の振る舞いがあります。

どなたでも参加できますので、どうぞお越しください。

【お問い合わせ先】井戸尻考古館【電話番号】64-2044

- 信州高原野菜の収穫体験コース

八ヶ岳山麓の畑で育ったブロッコリーの収穫と青空クッキング

【日時】7月22日（日曜日）午前11時から午後1時（約2時間）

【参加費】3000円（軽食込）

【持ち物】飲み物、雨具、その他必要なもの

※参加を希望する方は各開催日の3日前までに事前予約が必要です。

※集合時間は各コーススタート15分前です。

イベント日以外でも季節、時間、名所など、ご希望に沿ったプランでガイドツアーを楽しむことができます。

ぜひお申し込みください。（2週間前までに事前予約が必要です 2名様から）

【お問い合わせ先】富士見町観光協会【電話番号】62-5757

祝、日本遺産（Japan Heritage）認定

富士見町を含む「星降る中部高地の縄文世界 一数千年を遡る黒曜石鉾山と縄文人に出会う旅」が、平成30（2018）年5月24日、日本遺産（Japan Heritage）に認定されました。「日本遺産（Japan Heritage）」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。

ストーリーを語る上で欠かせない魅力あふれる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。認定されたストーリーをもとに、文化財を活用した観光振興や地域の活性化をめざして様々な魅力を発信する事業が行われますので、どうぞご期待ください！

- ストーリー概要

日本の真ん中、八ヶ岳を中心とした中部高地には、ほかでは見られない縄文時代の黒曜石鉾山がある。鉾山の森に足を踏み入れると、そこには縄文人が掘り出したキラキラ耀く黒

曜石のカケラが一面に散らばり、星降る里として言い伝えられてきた。日本最古のブランド「黒曜石」は、最高級の矢じりの材料として日本の各地にもたらされた。麓のムラで作られたヒトや森に生きる動物を描いた土器やヴィーナス土偶を見ると、縄文人の高い芸術性に驚かされ、黒曜石や山の幸に恵まれて繁栄した縄文人を身近に感じることができる。

一・二・三・四。縄文ライフ、縄文人と数

富士見町、原村、北杜市の3館で共同開催する企画展示です。

八ヶ岳西南麓に花開いた縄文文化。そのなかから、今回は縄文人が意識した「数」についてご紹介します。

各館ごとにテーマを決めて展示を行い、井戸尻考古館では“縄文人が意識した数とその奥に潜む数の意味”について探ります。

【期間】7月7日（土曜日）から11月25日（日曜日）

【時間】午前9時から午後5時

【会場】富士見町井戸尻考古館、八ヶ岳美術館（原村歴史民俗資料館）、北杜市考古資料館

【お問い合わせ先】井戸尻考古館【電話番号】64-2044

姉妹町西伊豆だより「西伊豆町に夏が来ました海水浴場がオープンします」

夏本番を迎える西伊豆町では、7月14日（土曜日）から8月19日（日曜日）まで、町内9カ所に海水浴場を開設します。堂ヶ島湾内にある乗浜海水浴場は、波がとても穏やかで堂ヶ島の景色を眺めながら、エメラルドグリーンの海をお楽しみいただけます。

宇久須にあるクリスタルビーチは、全長500メートルの砂浜の海水浴場です。

波も穏やかでキャンプ場が隣接されていることから、家族連れに人気です。

このほかにも、磯遊びやダイビングスポットにもなっている黄金崎海水浴場、水の透明度が人気の田子瀬浜海水浴場など、さまざまな海水浴場があります。

富士見町民憲章

わたくしたちは、秀麗富士を望み、雄大な八ヶ岳と眺望豊かな入笠山にいだかれた高原の町、富士見町民です。この限りなく美しく、厳しい自然の中に住むわたくしたちは先人の心を受けつぎ、自然を愛し、豊かな調和のとれた田園の町の発展をめざして、この町民憲章をかかげます。

- 一、かけがえのない自然を守り、育てていく町民となろう。
- 一、心身を鍛え、明るく健康な町民となろう。
- 一、教養を高め、香り高い文化を創造する町民となろう。
- 一、思いやりの輪をひろげ、住みよい郷土をつくる町民となろう。
- 一、仕事に誇りを持ち、産業の発展につくす町民となろう。

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。

詳しくは、

<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html>

の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体：広報ふじみ、町のホームページ（町民のページ）

単位等：下1段（縦50ミリメートル、横175ミリメートル）

トップページ（縦60ピクセル、横150ピクセル）

広告料：1回：5,000円、月額：5,000円

広報ふじみあとがき

町の人口と世帯数 平成30年6月1日現在（前月比）

住民基本台帳人口

男性：7,215人（5人減少）

女性：7,499人（3人増加）

合計：14,714人（2人減少）

世帯：5,988世帯（7世帯増加）

発行日

平成30年7月1日

編集・発行

富士見町総務課

郵便番号：399-0292

住所：長野県諏訪郡富士見町落合 10777

電話番号：0266-62-2250（代表）

ファクス：0266-62-4481

ホームページ

<http://www.town.fujimi.lg.jp/>

Eメール

fujimi@town.fujimi.lg.jp

休日・夜間の緊急医電話番号案内

長野県救急医療情報センター

電話番号：0120-890-422